

(学年) 第1学年、(教科・科目) 社会科

協働学習

(単元) 武士の世の始まり

「武士はどのように全国を支配する存在に成長したのだろうか。」

(本時のねらい)

武家政権の誕生につながる平安末期の武士台頭の要因について理解する。

(ICT活用方法)

朝廷が大寺社による示威行為である「強訴」に対応するため武士を用いたことを電子黒板に漫画「平家物語」を提示し説明した。

武士が台頭できた要因をグループごとに授業支援クラウドアプリ上のフィッシュボーン図を用いてまとめさせ、グループごとにその要因について意見を共有した。

(本時の展開)

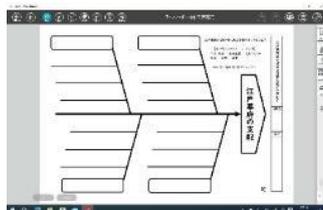
時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 15分	<ul style="list-style-type: none"> 中世前期を通して武士の地位が上昇したことに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> 平安末期の侍と足利義満の画像を電子黒板に提示してその地位の変化に着目させる。 	
	<p>【単元を貫く問い】 「武士はどのようにして全国を支配する存在に成長したのか？」</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 問いに対する学習前の予想を書く。 		
展開 30分	<p>【本時のMQ】 「武士はどのようにして生まれたのだろうか？」</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 荘園制の展開による土地を巡る紛争の発生と、それに伴う武士の発生について説明を聞く。 武士が台頭できた要因をグループごとに授業支援クラウドアプリ上のフィッシュボーン図 	<ul style="list-style-type: none"> 朝廷が大寺社による示威行為である「強訴」に対応するため武士を用いたことを電子黒板に漫画「平家物語」を提示し説明する。 武士台頭の要因をグループ内で視点を分けて挙げさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板に漫画「平家物語」を提示し説明する。 グループごとに授業支援クラウドアプリ上のフィッシュボーン図を用いてまと

	を用いてまとめ、グループごとにその要因について意見を共有する。		め、グループごとにその要因について意見を共有する。
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次時から学習する武家政権の成立により、武士が支配を広げた新たな要因が現れることを説明する。 ・本時の学習について「学びの成果」に振り返りを記入させる。 	

(授業の様子)



教材投影方法



使用したワークシート

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

授業支援クラウドアプリでそれぞれの意見を共有することで、自分とは違う考えに気付くことができています。